



本冊子のデジタル版はこちら

日本語版



goo.gl/GeminiCaregiversBook

Q&A
(多言語対応 multilingual)



goo.gl/questions-multilingual

介護の現場を支える Gemini 活用ガイド

寄り添う想いを、かたちに。
Google AI と守る、
人と人が繋がる時間。

人と人を繋ぐ AI を目指して

このガイドブックは、介護現場の声を参考に、
日々の困りごとを解消するヒントや AI 活用法をまとめました。
レクリエーションの企画からスタッフの研修まで、
手のかかる作業をこなすアシスタントとして。
そして、ケアの引き出しを広げる相棒として。

「どう伝えたらいい?」「この対応でいいかな?」と迷ったときに、
Gemini が一緒に答えを探します。

「短いメモを入れるだけで、しっかりとした介護記録文が作成できた」
「認知症の方への声かけやケアのアイデアが、チームで深まった」
「ご家族への報告メールや面談の準備が、スピーディになった」

AI を活用して日々の業務をスマートにし、
任せられる作業は AI に任せる。
その先に生み出されるのは、
利用者様一人ひとりと直接向き合い、心を通わせる時間です。

Gemini と一緒に、
新しい介護のかたちを始めてみませんか?

目次

Gemini の「基本」	
Google の AI 「Gemini」 とは	04
Gemini の基本的な使い方	06
AI を利用する際に知っておいていただきたいこと	08
介護ケアの現場で役立つ Gemini の機能	10
現場から管理業務まで役立つリサーチアシスタント	18
介護現場で役立つ Gemini 活用のヒント	
すぐに使える! 基本プロンプト集	21
現場業務編	
1. 記録や申し送りの作業を効率化する	22
2. 認知症や複雑なケアの対応策をチームで検討したい	25
3. レクリエーションのマンネリ化を解消	28
4. 音声会話でトラブル対応や事前練習	32
管理業務編	
1. 書類の下書きと制度説明をスムーズに	34
2. 他施設のノウハウを集約し、全社活用	36
3. チームのメンタルヘルスをケアしたい	37
4. ご家族への面談準備や報告を効率化	40
5. 多言語での指導や手続きを円滑に	42
6. 地域や社内外との連携を円滑に	46
7. 新人研修やスキルアップをサポート	50
メッセージ	
宮田裕章さんからのメッセージ	52
お役立ち情報	
便利なリンク集	54

Google の AI 「Gemini」 とは

皆さんの毎日に寄り添う AI アシスタント

Gemini は Google が提供する、AI（人工知能）アシスタントです。どなたでもご利用いただけます。

パソコンやスマホから、自然な言葉でお願いや相談をするだけで、欲しい答えやアイデアを出してくれます。

これまでのインターネットの「検索」は、すでにウェブ上にある情報を探して「表示するだけ」でした。

これに対して、Gemini をはじめとした生成 AI は、ユーザーが入力した言葉（プロンプト）に応じて、学習したデータをもとに、「まったく新しい文章やアイデア、画像などをその場で作り出す」ことができるのが最大の特徴です。

Google はいち早く AI の技術向上に取り組んでいます



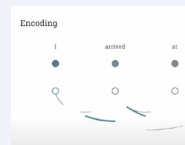
2015

Google DeepMind が開発した囲碁プログラム「AlphaGo」が、初めてハンディキャップなしで人間の棋士を打ち破った



2016

Google DeepMind が、眼疾患の早期発見と治療のための研究を開始



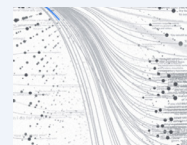
2017

現在の生成 AI の発展の基礎となる自然言語処理の革新的な技術「Transformer」を発表



2018

自然言語処理モデル「BERT」を発表。これにより、質問に対する「意味」と「意図」を理解することができるよう



2020

自然言語を生成し、さまざまな話題に対応可能な言語モデル「LaMDA」を発表。安全で責任ある AI が組み込まれている



2022

Google DeepMind がタンパク質の立体構造を予測する「AlphaFold」を発表。これによりさまざまな疾患の解明や新薬開発に役立つ可能性がある



2023

「LaMDA」による対話型 AI 「Bard」発表



2024

2024 年 2 月、生成 AI 「Gemini」を発表。文字だけではなく、音声や写真などの方法で新しいコンテンツを作成することができるように

Google の AI 「Gemini」 とは

スマートフォンでもパソコンでも 使いたいシーンに合わせて

Gemini はスマートフォンの「Gemini アプリ」や、パソコンやタブレットなどのブラウザでもご利用いただけます。

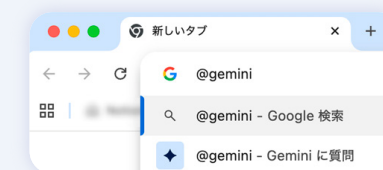
どの端末からでも、同じアカウントで Gemini にログインすることで、以前質問した会話をそのまま続けたり、後から見返したりすることが可能です。

ぜひ、皆さんの使いたいシーンに合わせてご利用ください。

以下の方法で Gemini にアクセスできます

ウェブ版

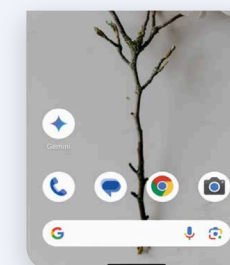
パソコン / モバイル / タブレット



Chrome URL バーに「@gemini」で素早くアクセス

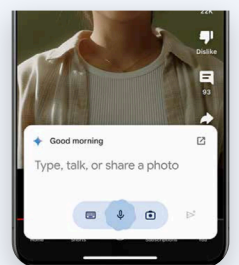
モバイルアプリ版

iOS & Android



Gemini アプリをダウンロード

Android



電源ボタン長押しで Gemini を起動



Widget からいつでもアクセス

個人用 Google アカウント、および Google Workspace のアカウントでご利用いただけます



※Google Workspace ドメイン内で許可されていない場合は管理者設定が必要です。
※契約しているプランや、Google Workspace のエディションやライセンスによって、利用できる機能や使用上限が異なります。

Gemini の基本的な使い方

Gemini の基本操作を覚えよう

Gemini の操作は、入力画面で、「聞きたいこと」や「やってほしいこと」を、人に話すように自然な言葉で伝えることから始まります。

パソコンのウェブ版 Gemini



スマートフォン「Gemini アプリ」

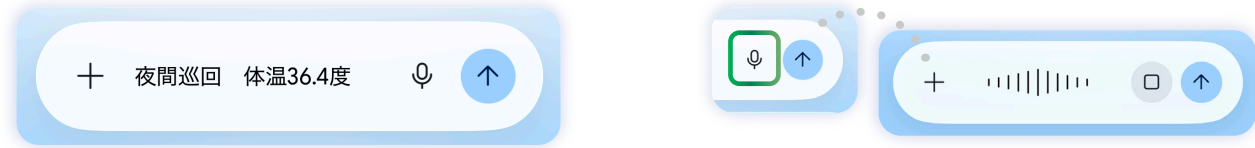


- ①メニュー画面**
Gemini とのチャットを新しく始めたり、過去のチャットを検索したり、Gemini の「スキル (旧 Gem)」を使ったりできます。
- ②履歴**
過去のチャットが、最新のものから順番に並んでいます。
- ③入力画面**
ここに Gemini への質問や指示 (プロンプト) を入力します。
- ④設定**
Gemini の設定を行うことができます。

Gemini の基本的な使い方

Gemini への入力方法は 4 種類

- 1 文字を打ち込む**
「夜間巡回 体温 36.4 度」のように、単語を並べるだけでもしっかり伝わります。
- 2 音声で伝える**
文字入力が苦手なときや、手が離せないシーンで声をかけてみてください。



- 3 画像を添付する**
スマホで撮った写真を見せながら、質問や相談ができます。
- 4 映像で伝える**
カメラで部屋の様子などを映しながら、リアルタイムで相談できます。



Gemini を効果的に使う 5 つのポイント

いくつかのポイントを組み合わせると、より欲しい答えが返ってきます。

- 1 人物**
年齢、職業、役職 (ベテラン介護士、ケアマネジャーなど) を指定して、どんな立場から答えてほしいかを伝えます。
- 2 内容**
「申し送りの作成」「レクリエーションの企画」など、依頼したい作業を具体的に記述します。
- 3 形式・語調**
「箇条書きで」「優しいトーンで」など、希望のカタチや雰囲気指定します。連絡帳や報告書など、提出先に合わせた表現に整えやすくなります。
- 4 条件**
「200 文字くらいで」など、使う場面や長さを伝えます。より実用的な回答が引き出せます。
- 5 具体例**
参考にしたい過去の記録など、お手本になる例を見せてあげましょう。

AI を利用する際に 知っておいていただきたいこと

責任ある AI 開発と、安全なデータ保護

2018 年、Google は業界に先駆けて AI 原則を確立しました。Google が開発する AI は、人々の生活を支え、社会の課題解決を後押しするためのものです。AI はまだ発展途上の技術でリスクも伴うため、人の目でしっかり確認しながら責任を持って開発を進めています。

特に介護ケアの現場では、機微な健康情報を扱う上でセキュリティの確保とプライバシーの保護が最優先事項です。

企業版 Workspace の Gemini では、エンタープライズレベルのセキュリティ基盤上に構築されており、入力されたデータが組織外で共有されたり、Google の AI モデルのトレーニングに使用されたりすることはありません。

なお、この保護は企業版 Workspace の Gemini 限定です。個人アカウントでは機微なデータの取り扱いにご注意ください。

Google の AI 基本原則



社会にとって
有益である



不公平な偏見の発信、
助長を防ぐ



安全性確保を念頭に
おいた開発と試験



人々への
説明責任



プライバシー・デザイン
原則の適用



科学的卓越性
の探求



これらの基本理念に
沿った利用への技術提供

AI を利用する際に知っておいていただきたいこと

Gemini をお使いになる際の注意点

◆ Google の安全への取り組みと個人情報の取り扱い

Google は安全ルールに沿って Gemini を開発しています。

なお、個人情報や健康データなどを扱う場合は、無料アカウントでの入力避け、セキュリティが保護された Google Workspace 環境で利用するなど、施設のデータ保護方針に従って適切にご判断・ご活用ください。

◆ 生成 AI と上手に付き合うために

AI は便利ですが完璧ではありません。時に事実と違う答え（ハルシネーション）や偏った意見（バイアス）を出すこともあります。AI の答えを鵜呑みにせず、最後は人がしっかり確認した上で、ケアの質を高める道具として活用していきましょう。

Gemini をはじめとした生成 AI を正しく使えるかは、使う人間次第です。

こうしたリスクを理解したうえで、目の前のケアの質を高めるための「心強い補助ツール」として、正しく活用しましょう。

Gemini を上手に使う上でのヒント

◆ Gemini は医療機器ではありません（専門職として判断してください）

Gemini が提供する情報はあくまで参考であり、医学的な診断、治療、予防、健康管理の推奨を行うものではありません。AI の回答を鵜呑みにせず、医学的なアドバイスについては必ず医師や看護師などの有資格者が、その他のケアに対する判断も施設内のプロトコルや目の前の利用者様の状態を直接観察した上で、専門職として行ってください。

◆ 緊急時には使用しないでください

急な健康状態の変化や危機的な状況が発生した際は、Gemini を使用せず、直ちに施設の緊急医療対応プロトコルに従い、医師や病院へ速やかに連絡してください。

◆ 個人情報の取り扱いに配慮する

データは厳重に保護されていますが、不要な個人情報は記載せず、施設内のルールに合わせて正しく活用しましょう。

◆ 困ったときは周囲と相談・連携をする

「現場で使っていいか不安…」と思ったら、一人で抱え込まずに管理者やチームの仲間に相談・共有しましょう。連携して確認することが安心・安全なケアにつながります。

介護ケアの現場で役立つ Gemini の機能

スキル (旧 Gem)

スキルは、特定の知識や、繰り返し指示したいことをあらかじめ設定しておくことができる、Gemini のカスタマイズ機能です。

※「Gem」は「スキル」へ順次統合しています。これまでご利用されていた「Gem」は、スキルから呼び出してご利用いただけます。

スキルの特徴

好きな指示を設定できる

「会議の準備用メモを作成」「この文体で文章を作成して」など、指示したい内容を自由に設定できます。

いつでも使える

保存したスキルは、チャットをしているなかで、いつでも呼び出して使うことができます。繰り返し指示する必要はありません。



新しいスキルを作成する

操作 ①

Gemini のメニューにある「スキル」を選択します。

操作 ②

「Gemini で作成」もしくは「手動で作成」を選びます。

操作 ③

「名前」と「カスタム指示」を入れて、新しいスキルを作成します。カスタム指示には、Gemini に伝えたい情報や、繰り返し利用する指示を入れます。

介護ケアの現場で役立つ Gemini の機能

介護ケア現場に特化した「ケア記録アシスト」

Google は、介護現場をサポートする機能「ケア記録アシスト」を日本国内の Google Workspace ユーザーの皆さんに向けて公開しています。

短い言葉や音声、手書きメモの写真を入れるだけで、介護記録の下書きをすぐに作成できます。現場の皆さんと一緒に開発を行い、AI の独自の推測をなるべく抑えた設計になっています。多言語に対応しているため、外国人のスタッフも利用できます。

※エンタープライズ版の Google Workspace を導入している施設のみ利用できます。



Deep Research

Deep Research は、複雑なテーマについて、複数のウェブサイトを自動で調べ、情報を整理・要約してレポートを作成してくれます。

Deep Research の特徴

幅広く自動で調査

複数の情報を自動で調べてくれるため、検索する時間を大幅に減らせます。

分かりやすいレポートを作成

調べた内容を綺麗にまとめてくれます。最新制度の調査や、業務改善の検討に役立ちます。

画像生成 (Nano Banana)

言葉で希望のイメージを伝えるだけで、リアルな写真から優しいイラスト、漫画まで作成できます。

イラストから写真まで 画像を作ってもらおう

施設のおたよりに添えるイラスト、資料用の画像、レクリエーションで使える塗り絵など、用途に合わせた画像や写真を簡単に作成できます。

Deep Research で調査する

操作 ①

画面の「+」から「Deep Research」を選び、調べたいことを入力します。

操作 ②

表示された調査計画を確認し、「リサーチを開始」を押します。

※完成まで 5~10 分ほどかかります。

操作 ③

レポートが完成すると、Gemini から通知が届きます。

最新の認知症ケアと成功事例

ウェブサイトをリサーチ

- (1) 認知症ケアに関する最新のトレンド、枠組み、革新的なアプローチ（パーソン・センタード・ケア、非薬物療法、AIや介護ロボットなどのテクノロジー活用など）について調査する。
- (2) 日本国内、特に埼玉県や全国の先進的な自治体における介護施設や地域社会での具体的な成功事例やベストプラクティスを検索する。
- (3) 特定された成功事例において、以下の点に関する具体的な成果と効果を分析する：
(a) 患者のQOL（生活の質）や行動・心理症状（BPSD）への影響...

その他

結果を分析

レポートを作成

数分で完了予定

計画を編集

リサーチを開始

リサーチを開始

I've completed your research. Feel free to ask me follow-up questions or request changes.

最新認知症ケアと成功事例
9月10日 14:22

🗨️ 📄 ...

🗨️ 調べたい内容を入力

+ Deep Research Flash 🗨️

株式会社FLUXのチャットはモデルのトレーニングには使用されません。Gemini は AI であり、正確な情報を表示することがあります。プライバシーと Gemini

認知症ケアにおける革新的アプローチと実践の展開：科学的知見・ケアテック・地域共生の統合分析

1. 認知症ケアにおける現代のパラダイムシフトと主要ケアメソッドの理論体系

認知症を取り巻く臨床およびケアのパラダイムは、従来の症状管理や行動制限を前提とした「管理・医療モデル」から、本人の尊厳、残存能力、そして主観的世界を最優先に位置づける「心理社会的・人権モデル」へと根本的な転換を遂げている。現代の先進的ケアメソッドは、単なる精神論や経験則にとどまらず、認知科学、知覚生理学、神経心理学的な機序に裏打ちされた体系的技術として確立されている。

パーソン・センタード・ケア (Person-Centred Care)

イギリスの臨床心理学者トム・キットウッド (Tom Kitwood) によって1980年代末に提唱されたパーソン・センタード・ケアは、「その人を中心としたケア」を掲げ、認知症の人の行動障害を単なる脳器質的障害の結果としてではなく、脳の障害、健康状態、生活歴・個性、心理的要因、社会環境という5つの要素の力動的な相互作用として把握する。キットウッドは、認知症が進行しても感情や自尊心は豊かに残存している

アイデアの相談からイラストを作ってもらおう

◆ Gemini にアイデアを相談して画像を作ってもらおう

介護施設のお楽しみ会で使う塗り絵のアイデアないかな？
秋をテーマにした、みんなに親しまれて、ぬりやすい題材がいい。

+

秋の塗り絵は、季節感を感じやすく昔の思い出にもつながりやすいため、介護施設のレクでとても喜ばれます。塗りやすさ（線が大きく明確で、塗る面積が細かすぎない）と親しみやすさを兼ね備えたアイデアをまとめました。

秋の塗り絵アイデア

- **紅葉とイチヨウの葉**
 - 特徴: 線がシンプルで面が大きく、赤・黄・橙など自由に色を混ぜて塗れるため満足感が高くなります。
 - 工夫: 「もみじの背景に鳥居や山を添える」と、より秋の風景らしさが出ます。
- **お月見 (十五夜・ウサギ・ススキ・月見団子)**
 - 特徴: 満月と三宝に載ったお団子、ススキの組み合わせは、世代を問わず馴染み深いデザインです。
 - 工夫: 月や団子のパーツが大きく丸いため、手が動かしにくい方でも綺麗に塗りやすいです。

操作 ①

Gemini に作りたい画像のテーマを相談します。

操作 ②

アイデアを選んで Gemini に伝えると、イメージ通りのイラストが完成します。



Canvas

専用の画面を使い、AI と会話しながら文章やスライド作成ができます。

Canvas の特徴

見ながら直せる

長文の記録や計画書を確認しながら、言葉遣いや長さの調整をスムーズに行えます。

ワンクリックで指示

文章の雰囲気変更や文字数の調整、間違いのチェックなどをボタン一つで指示できます。

予約アクション

日時を指定して Gemini に指示を出せる機能です。「毎週月曜の朝 9 時にニュースを集めて」といった定期的な使い方も可能です。

予約アクションの特徴

決まった作業を自動化

毎週のレクリエーション企画出しや、毎朝のニュース確認などを、決まった日時に自動で行えます。

毎日の業務負担を軽減

忘れがちな定期確認や決まった作業を自動で実行させることで、日々の業務負担を減らせます。

Canvas で チェックリストを つくってみる

操作 ①

内容を入力

入力画面の「+」から「Canvas」を選び、作りたい内容を入力します。

操作 ②

画面を見ながら調整

表示された内容を確認し、自分で直接修正するか、Gemini に指示を出して調整します。

操作 ③

完成したら、画面右上にある「作成」か「共有とエクスポート」で、好きな形式に出力します。



Canvas ならこんな使い方も！
資格勉強用の資料を読み込ませて、確認テストも作成できます。

新人介護職員向け...

新人介護職員向け 転倒防止チェックリスト

転倒事故は、ご利用者の生活の質（QOL）低下や要介護度の重度化につながる重大なリスクです。新人職員の皆さんが日々の業務で「どこを観察し、どう注意すべきか」を判断できるように本チェックリストを活用してください。

1. ご利用者の観察チェック（状態・変化の把握）

ご利用者の「いつもと違う」に気づくことが、転倒防止の第一歩です。

介護職員向け...

人介護職員向け 倒防止チェッ

Google ドライブで共有

Google ドキュメントにエクスポート

内容をコピー

予約アクションで「毎週のレク企画」を Gemini に提案してもらう

操作 ①

入力画面で右のようなプロンプトを入れます。

毎週月曜日の朝 9 時に、高齢者向けレクリエーションの企画案を 5 つ提案してください。

【条件】

- ・対象：70 代～90 代のシニア
- ・形式：車椅子や椅子に座ったままで安全に楽しめるもの
- ・記載項目：タイトル、概要、必要な準備物

+

操作 ②

指定した時間になると、Gemini アプリから通知が来ます。



今週の高齢者向けレクリエーション企画案の準備ができました。
Your recurring scheduled action is ready.

※予約アクションは、Google Workspace の対象となるエディションのアカウントが必要です。個人用 Google アカウントでは、有料版から段階的にリリースされているため、現時点での無料版ではご利用できない場合があります。

操作 ③

設定した日時や内容は、あとから自由に変更できます。届いた情報を日々の業務に活用してみてください。

1. ふうせんバレー

- 概要: 参加者が円になるように椅子（または車椅子）を配置し、うちわを使って大きな風船を落とさないようにパスし合います。「1、2、3！」と声を掛け合うことで一体感が生まれ、楽しみながら上半身や腕の運動ができます。風船の動きがゆっくりなので、どなたでも参加しやすいのが特徴です。

- 必要な準備物: 大きめの風船（予備も含め複数個）、うちわ（参加人数分）

2. 座ったままボウリング

- 概要: 椅子に座った状態から、柔らかいボールを転がして前方に並べたペットボトルのピンを倒すゲームです。点数を競う形式にすると盛り上がりやすい。腕を前に振り出す動作の練習になり、ピンが倒れる音で爽快感も味わえます。

- 必要な準備物: 空のペットボトル（ピン代わり。倒れすぎないように底に少しだけ水を

Gemini Live

音声やカメラの映像を使い、Gemini とリアルタイムで会話や相談ができる機能です。

初めての訪問介護、緊張しますよね。準備は大切です。最初は、笑顔で挨拶をし、名前を名乗るのが基本です。

例えば、「こんにちは、〇〇ヘルパーです。お手伝いに参りました」といった感じです。

どのような場面の声かけを重点的に練習したいですか？



Gemini Live の特徴

声と映像で確認できる

資料や現場の様子をカメラで映しながら「どうすればいい?」と話しかけるだけで、アドバイスを受けられます。

手ぶらで会話ができる

作業中で両手がふさがっていても、人と話すように質問や相談ができます。



こんな時に便利!

- 初めての訪問介護で、事前に声かけの練習をしたい。
- 両手を使った介護ケアの確認をしたい。
- 機器トラブルの際、カメラで状態を見せながら相談したい。
- 調理をしながら手順を確認したい。

Gemini Live を使ってみましょう

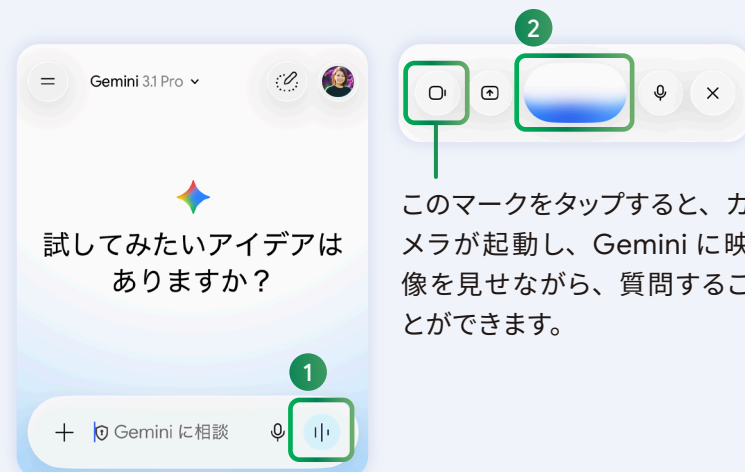
※スマートフォンやタブレットの「Gemini アプリ」から利用できます。

操作 ①

入力画面の右側にあるボタン （※波線形またはカメラのマーク）をタップします。

操作 ②

画面が切り替わったら、そのまま話しかけます。



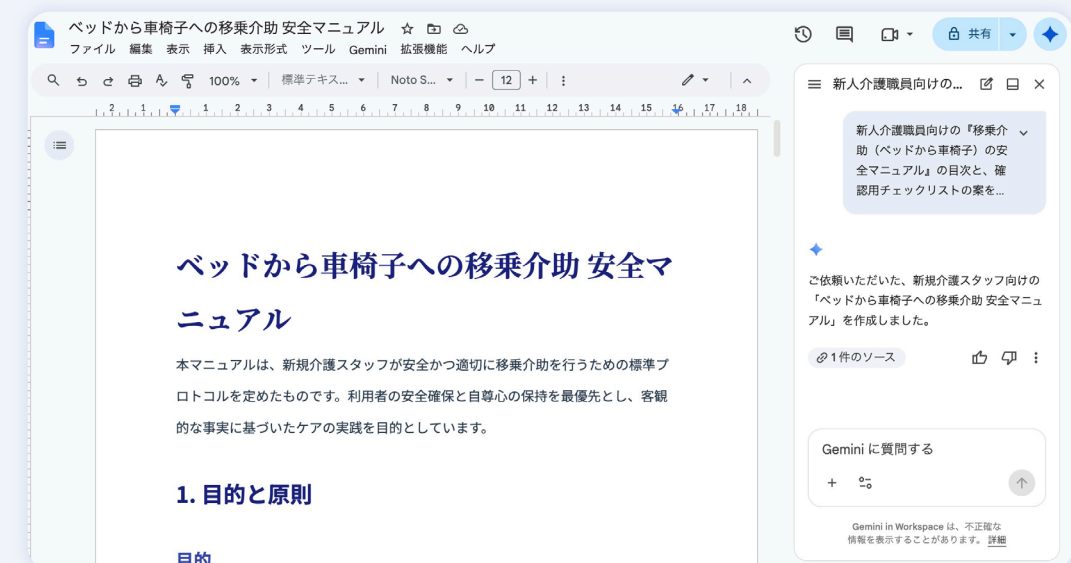
Google Workspace with Gemini

Gemini は、Gmail や Google ドライブ、ドキュメント、スプレッドシートなどの Workspace でも使うことができます。

企業版の Google Workspace をお使いの方は、Gmail やドキュメント、Meet などの画面内で、そのまま Gemini を利用できます。画面を切り替えずに作業を進められるのが特徴です。

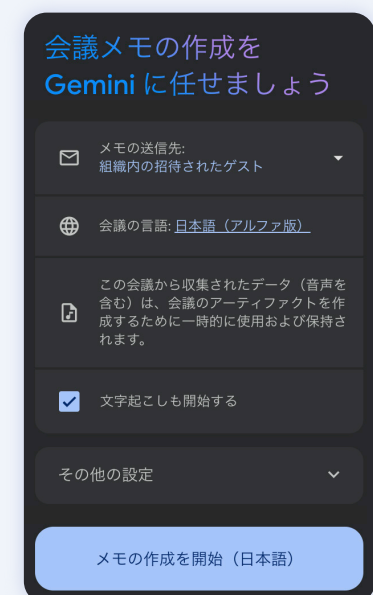
◆ ドキュメントで文書をすばやく作成

アイデアや資料を伝えるだけで、体裁や構成の整った文書があっという間に完成します。



◆ 会議の議事録を自動作成

オンライン会議の内容を自動で要約し、メモをメールで送信してくれます。発言者別の文字起こしもできるため、欠席者への情報共有も簡単です。議事録作成の時間を大幅に減らし、本来のケア業務に向き合う時間を作り出します。



現場から管理業務まで役立つ
リサーチアシスタント

Gemini Notebook



追加した資料をもとに、詳しく調べたり整理したりできるリサーチアシスタントです。

Gemini Notebook は、指定した資料のなかから情報を分析・整理するため、正確な回答が得られます。

Gemini と同じように会話形式で質問でき、調べた内容からスライドや音声解説を作成することも可能です。

Gemini Notebook を使ってみましょう

◆ パソコンのブラウザ版の場合

画面（<https://notebook.google.com/>）を開きます。

◆ スマートフォンの「Gemini Notebook」アプリの場合

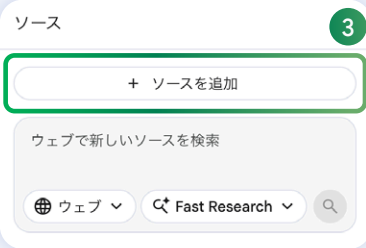
アプリストアから「Gemini Notebook」をダウンロードします。



操作 ①
Gemini と同じ Google アカウントでログインします。

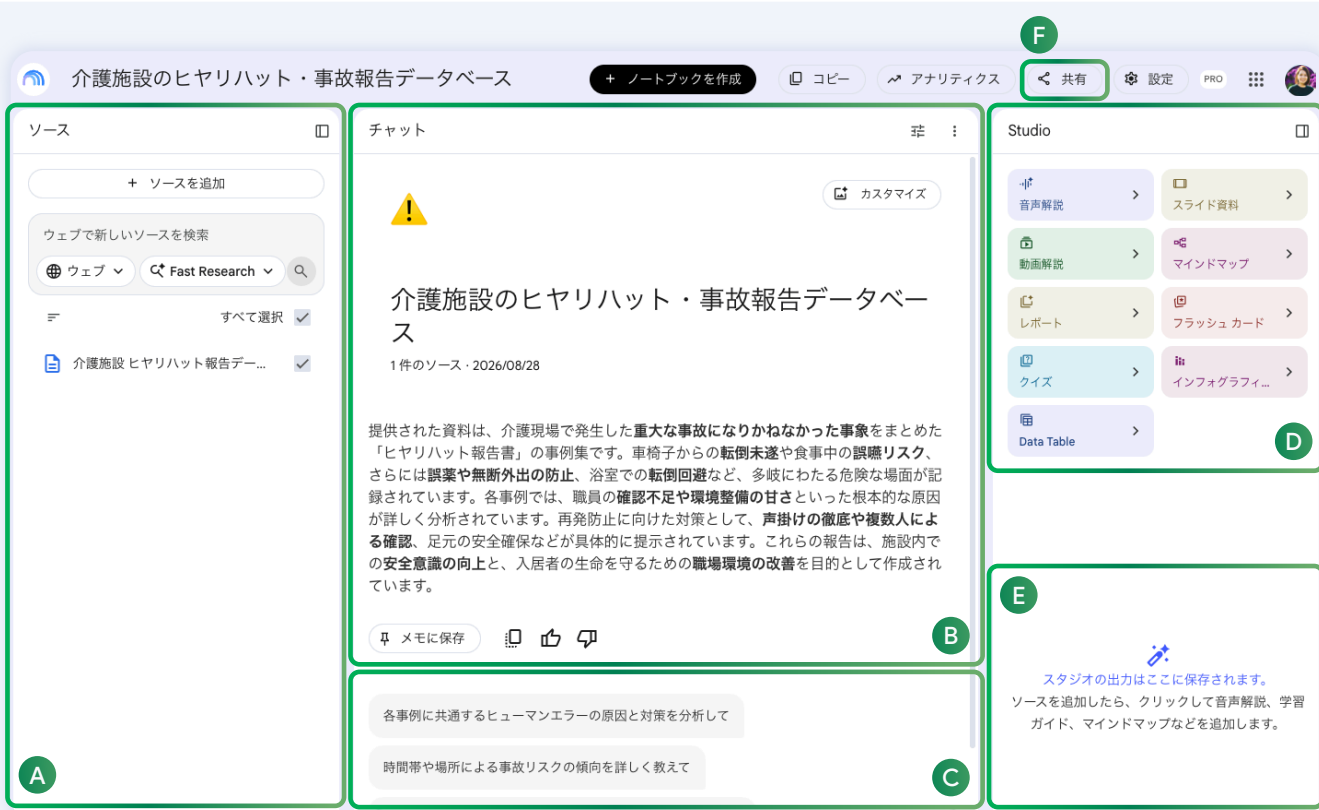
操作 ②
「ノートブックを新規作成」を選びます。

操作 ③
調べたい資料（PDF、テキスト、URL など）を追加します。



現場から管理業務まで役立つリサーチアシスタント

Gemini Notebook の豊富な機能



- A ソース**
追加した資料が一覧で表示されます。ウェブ検索から直接追加することも可能です。
- B Gemini の回答**
「メモに保存」を押すと、回答を保存していつでも見返せます。
- C 入力画面**
Gemini への質問や指示を入力します。
- D Studio**
音声解説やスライドなど、さまざまな形式にまとめられます。
- E 出力**
保存したメモや Studio で作成した内容がここにまとまります。
- F 共有**
ノートブックをチームで共有できます。マニュアルをまとめておけば、24 時間使えるサポートデスクとして活用できます。

Gemini Notebook でできること

- | | |
|--------------------------------|--|
| 音声解説： 会話形式の音声で分かりやすく解説 | スライド資料： プレゼンや印刷に適した資料を作成 |
| 動画解説： 解説動画を作成 | マインドマップ： アイデアのつながりを図解化 |
| レポート： 詳しい要約や文章を作成 | フラッシュカード： 単語帳のように要点を確認できるカードを作成 |
| クイズ： 確認テスト問題を自動作成 | インフォグラフィック： 情報を視覚的にまとめた図解を作成 |
| Data Table： 情報を整理した表を作成 | |

介護現場で役立つ Gemini 活用のヒント

介護記録のサポートからレクリエーションの提案、
研修計画の資料作成まで、
日々の業務で Gemini や Gemini Notebook が
役立つヒントを集めました。

ぜひ、皆さんの「これ、できないかな」
「ここをもっと効率化したい」といった
ご要望にあわせてご活用ください。

※ 9 ページでご紹介した「Gemini をお使いになる際の
注意点」と「Gemini を上手に使う上でのヒント」を
再度ご確認ください、ご利用ください。



目次

現場業務編

1. 記録や申し送りの作業を効率化する	22
2. 認知症や複雑なケアの対応策をチームで検討したい	25
3. レクリエーションのマンネリ化を解消	28
4. 音声会話でトラブル対応や事前練習	32

管理業務編

1. 書類の下書きと制度説明をスムーズに	34
2. 他施設のノウハウを集約し、全社活用	36
3. チームのメンタルヘルスをケアしたい	37
4. ご家族への面談準備や報告を効率化	40
5. 多言語での指導や手続きを円滑に	42
6. 地域や社内外との連携を円滑に	46
7. 新人研修やスキルアップをサポート	50

すぐに使える！ Gemini 基本プロンプト集

介護ケアのシーンで使える 10 のプロンプト

介護ケアの現場でよく使うシーンに合わせた、基本のプロンプト集です。
この内容をコピー、あるいは音声で入力し、（ ）の情報を追加してご利用ください。

 記録	「(夜間巡回で田中 2 時にベッドから起き上がろうとしている、などの現場メモをそのまま入力する)」
 文字起こし	「介護職のストレス対処法を教えてください。 (状況を伝える)」
 申し送り	「以下の内容を、夜勤への申し送りメモにまとめてください。 (内容を追加する)」
 BPSD	「(症状の説明をする) 利用者様を否定せずに安心させる声かけのバリエーションを教えてください」
 複合状況	「(状況の説明をする) 利用者様の安全と気持ちの両方に配慮した対応方法を教えてください」
 家族面談	「ご家族への説明の流れを、分かりやすい言葉で考えてください。 (説明内容を追加する)」
 翻訳	「以下の介護手順を (〇〇語) に翻訳してください。 (手順を追加する)」
 連携	「多職種カンファレンスでの報告資料を作ってください。 (情報を追加する)」
 レク	「(季節・テーマ) に合ったレクリエーションを (人数・条件) で企画して」
 セルフケア	「介護職のストレス対処法を教えてください。 (状況を詳しく追加する)」

1-1 紙資料からの文字起こし & 要約

- こんな時に使える！
- ✓ FAX で届いた紙の資料（診療情報提供書など）の文字が読みにくい
 - ✓ 専門的な医療用語や薬の内容を、現場向けに整理したい
 - ✓ 手書きのメモや医師の走り書きを解読・共有したい

資料のマニュアルや FAX の文書など、重要な紙資料も Gemini で手軽に整理してみましょう。スマホやタブレットのカメラで資料を撮影し、Gemini に添付するだけで、資料をテキストにしてくれるだけでなく、分かりやすい要約まで作成してくれます。

操作①

Gemini アプリの「+」から「カメラ」を選ぶ

操作②

紙の書類の写真を撮影し、Gemini に添付する

操作③

以下のプロンプトを入力する

添付したFAX写真の文字を読み取り、書かれている医療用語と薬の効果・副作用を非医療者の現場スタッフに向けて要約・解説してください。

※回答結果については、必ず正確性を確認してください。

“ ・長文の計画書を読み解く負担が減り、支援のブレ防止とケアの安全性向上につながった。文字起こしから「現場向けのアクションプラン・注意点の整理」まで一気に完了するため、情報共有に時間を割けない現場リーダーなどに進めたい活用法。 ”

1-2 申し送りのメモを作成する

- こんな時に使える！
- ✓ 担当を交代するとき
 - ✓ 朝礼に出られない夜勤スタッフへの申し送りをしたい
 - ✓ 引き継ぎの時間が足りない

日勤から夜勤への引き継ぎの際、限られた時間で正確に伝えるのは一苦勞。現場の変化を箇条書きで入力するだけで、相手が一目で理解できる申し送りメモにまとめます。現場でスムーズな情報共有を行い、利用者様のケアをサポートします。

操作①

Gemini アプリの場合：以下のメモを入力する

今日の日勤帯で以下の変化がありました。朝礼に出られない夜勤チームへの申し送りメモとして分かりやすくまとめてください。・鈴木さん昼食半分、佐藤さんレクで笑顔、山田さん右膝痛み湿布対応。

※回答結果については、必ず正確性を確認してください。

「Gemini Notebook」でも、同じように申し送りメモが作成できます！

※回答結果については、必ず正確性を確認してください。AIの生成物はあくまで下書きとし、医療処置や投薬の判断・変更は必ず医師や看護師に確認してください。

ケア記録アシスト

申し送りメモドラフト

Plaintext

【日勤帯 申し送り事項】
・鈴木様：昼食 摂取量半分。
・佐藤様：レクリエーションにて笑顔が見られる。
・山田様：右膝に疼痛の訴えあり、湿布貼付にて対応。

【確認】（質問番号を使って回答可）
1. 鈴木様の昼食残食理由や主食・副食の内訳に補足はありますか？[なし/あり（内容：）]
2. 山田様の右膝の痛みについて、看護師等への報告や経過観察の指示はありましたか？[なし/あり（内容：）]
注）このドラフトはAIによって作成されたものです。内容はこれで良いか必ずご確認ください。この情報は情報提供のみを目的としています。医学的なアドバイスや診断については、専門家にご相談ください。

“ ・口頭や走り書きでは長くなりがちな内容が、音声入力するだけで、短時間で簡潔な文章になる。職員から「要点が整理されていて分かりやすい」と好評だった。
・操作を共有できれば、誰でも無理なく使いこなせそうという手ごたえを感じた。 ”

1-3 介護メモを瞬時に文章にする

こんな時に使える！

- ✓ 利用者様の様子を記録したいが、文章がまとまらない
- ✓ 記録する時間がとれない
- ✓ 夜勤中で、介護記録が溜まっている

忙しい現場でも、単語だけの短いメモや、音声で入力するだけで、施設でそのまま使える介護記録文が自動生成されます。Gemini の Gem「ケア記録アシスト」を使えば、毎回の詳細なプロンプト入力が不要になるうえに、他の職員への共有も簡単にできます。

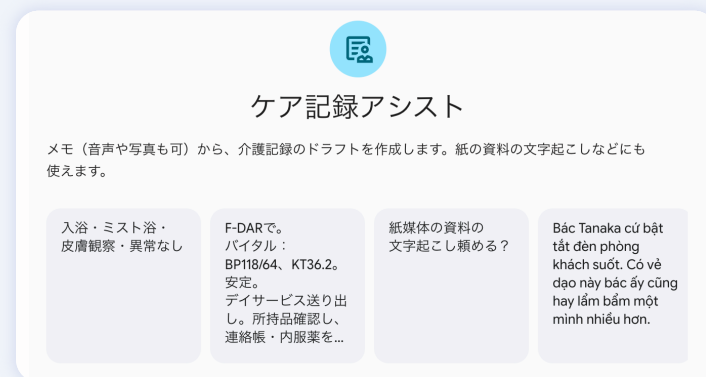
操作 ①

Gemini の左側のメニューにある
「Gem」を選ぶ

- 🔍 チャットを検索
- 🖼️ 画像
- 📺 動画
- 📖 ライブラリ
- 💎 Gem

操作 ②

Gem の「ケア記録アシスト」を選んで以下のメモを入力



時間がないときは、音声入力も活用してみましょう！

操作 ③

Gemini の回答にした
がって記録を作成する

夜間巡回、田中。2 時にベッドから起き上がろうとしている。声かけで落ち着く。朝まで就寝。体温 36.4 度、血圧 124/78。



介護記録ドラフト（自由・経時記録）

Plaintext

02:00 夜間巡回時、田中様がベッドより離床しようとされているところを発見。
声かけを行うと落ち着かれ、その後は朝まで就寝されました。
バイタル測定結果：体温 36.4℃、血圧 124/78 mmHg。

“ ・ 箇条書きのメモから介護記録にするのはもちろん、通所サービスなどで、ご家族と共有する際にも適切な表現に変えてもらうことができるので便利。

・ 分かりやすく解説してくれるので、医療関係者以外でも効率よく理解できる。

2 | 認知症や複雑なケアの対応策をチームで検討したい

2-1 認知症の行動・心理症状対応の事前確認

こんな時に使える！

- ✓ 夕方の「帰宅願望」などに対しての、声かけのヒントが欲しい
- ✓ 拒否や訴えの繰り返しへの対応策を増やしたい
- ✓ 過去の記録から、似たケースの解決策を探したい

認知症の方の対応で「どう声をかければ安心してもらえるだろう?」と悩んだとき、AI は対応策を検討するためのサポートとして非常に役立ちます。疾患名や状況を入力するだけで、過去の記録から安心につながる声かけのバリエーションを複数提案してくれます。

操作 ①

Gemini Notebook をひらいて
「ノートブックを新規作成」を選ぶ



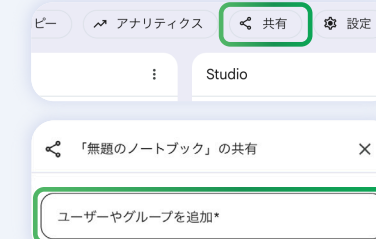
操作 ②

左側の「+ ソースを追加」からこれまでの事例集や参考資料を追加する



操作③

チームで情報を共有したい場合は
右上にある「共有」を選び共有
したい相手を入力する



追加できる情報

- ・ パソコンに入っている文書
- ・ ファイルや PDF などの資料
- ・ Google ドキュメント
- ・ YouTube リンク・URL・
コピーしたテキスト など

操作④

右のプロンプトを入力する

アルツハイマー型認知症の 88 歳男性。
夕方 4 時に「妻が待っているから帰る」と繰り返す。否定せずに安心させる声かけのバリエーションをいくつか提案して。



※ 実際のケア判断は、必ず、現場のチームが行ってください。

“ ・ 過去の実績データを頭に入れた上で、職員全員が共有の対応方針を持って落ちついて関われるようになった。
・ 認知症ケアに不慣れな職員が事前にケアの対応を相談する際にも活用できる。

2-2 複合的な状況での判断サポート

こんな時に使える！

- ✓ 本人の意向と安全確保が合わず、対応に悩んでいる
- ✓ 他職種や専門職の視点を取り入れたい
- ✓ チーム協議前にアイデア出しをしたい

本人の意向と安全確保がぶつかる複雑な場面では、専門職の視点を交えた対応策の検討が有効です。Gemini Notebook に過去の事例やリハ職の知見を入れておくことで、専門的なアプローチを提案してくれます。チームで協議するためのアイデアとしてもご活用ください。

操作①

Gemini Notebook で
「+ ノートブックを作成」を選ぶ



操作②

「+ ソースを追加」から
これまでの事例集を追加し、質問する



84 歳女性。トイレに行くのが怖いと動けないが、おむつは嫌だと泣いています。リハビリのセラピストの視点も交えて、離床を促す安全な対応方法を教えてください。

+

「動けないが、おむつは嫌だ」という訴えは、**羞恥心と自己決定権を保ちたいという尊厳からのSOS**です¹。

転倒への強い恐怖心があるご利用者様に対し、感情に寄り添いつつ理学療法士（PT）・作業療法士（OT）の視点を取り入れた安全な対応方法は以下の通りです。

1. 基本方針：自尊心の保護と恐怖心の受容

- 感情を受容する声かけを最優先にする
決して説得や正論で丸め込まず、「怖いですね」「大丈夫ですよ」と感情を受け止め、安心感を担保する声かけを最優先とします¹。

“ ・事実や根拠をベースにして決定できるので、スタッフの納得も得られやすい。
・さまざまなソースを入れることで、幅広い視点からのアドバイスや具体例を抽出することができます。利用者処遇などに反映する際の会議の叩き台としても有効。 ”

2-3 食事・栄養ケアのメニュー参照

こんな時に使える！

- ✓ 嚥下状態に応じた、食事形態や工夫を検討したい
- ✓ 自施設の過去の献立やレシピを、素早く参照したい
- ✓ 個別の栄養制限や嗜好に合わせたメニューを作りたい

Gemini Notebook を使えば、施設の過去の献立や工夫例を、簡単に参照することができます！対象となる利用者様の年齢や状態・条件などを入れることで、食材や味付けまでを工夫したメニューの案を教えてください。

操作①

Gemini Notebook で
「+ ノートブックを作成」を選ぶ



操作②

「+ ソースを追加」から
メニュー表を追加し、質問する



嚥下低下の 85 歳女性。[主治医などからのアドバイスを入力] このアドバイスを元に、メニュー例を 3 日分考えて。ソースの当施設の夏メニュー表の食材や味付けのバランスを参考にしてください。

+

17 嚥下低下の方向け：夏のソフト食 3 日間メニュー例

【1日目：当施設の名物と夏の定番メニュー】

- 朝食
 - 豆腐とほうれん草の和風出汁ムース²（滑らかで喉越しが良く、朝にぴったりの一品です）
 - トマトの和風とろみスープ²（さっぱりしたトマトを出汁で優しく仕上げました）

※食事形態や個別メニューの決定は、誤嚥・窒息の重大なリスクを伴います。必ず主治医・管理栄養士・言語聴覚士の評価・指示に基づき、施設基準に沿って調理・提供してください（AI の提案は一般的なアイデア出しに留めてください）

“ ・管理栄養士のいる施設のメニューを参考にすることで、管理栄養士のいないグループホームでも献立作成ができるようになり、業務の負担が減らせる。
・依頼した内容以外にも、必要な情報が追加されており、知識の幅が広がった。 ”

3-1 季節のレクリエーション企画を立てる

- こんな時に使える！
- マンネリ化したレクリエーションの新しいアイデアが欲しい
 - 要介護度や人数に合わせた具体的な企画を作りたい
 - 準備物や当日の進行手順を含めた企画案を素早く作りたい

季節の行事やレクリエーション企画のマンネリ化解消には、要介護度や人数、テーマなどの条件を指定して Gemini に相談してみましょう。準備物や具体的な進行手順まで一括で案を作成できるため、企画業務の負担を大幅に削減でき、多彩な催しを効率よく準備できます。

操作 ①

Google ドキュメントをひらいて、右上にある Gemini のマーク  をクリック



操作 ②

右側に表示された、Gemini の「サイドパネル」で、プロンプトを入力する



特養入所者向け 7 月のレクを 5 つ企画して。要介護 2〜4 の 15 名（車椅子 5 名）、30〜45 分、七夕・夏祭りテーマ、座位でできる内容。準備物と進行表も作って。



“ イベントは企画書作りに追われがちだが、これを使えば、準備にかかる時間を減らし、当日の演出や利用者様との関わりに注力できるようになる。

” 過去の成功例を読み込ませたら完成度の高い起案書のベースが一瞬で完成した。

3-2 施設だよりの記事を作成する

- こんな時に使える！
- 施設だよりや広報誌の文章を作成したい
 - イベントやレクの報告記事を簡単に書きたい
 - 事実情報から温かみのある文章を作りたい

時間のかかる、施設だよりや広報誌などの文章作成。Gemini は、具体的な出来事や文字数を伝えるだけで、最適な文章を素早く作成することができます。お使いの Google ドキュメントに搭載されている「サイドパネル」から直接 Gemini に質問や相談ができます。

操作 ①

Google ドキュメントをひらいて、右上にある Gemini のマーク  をクリック

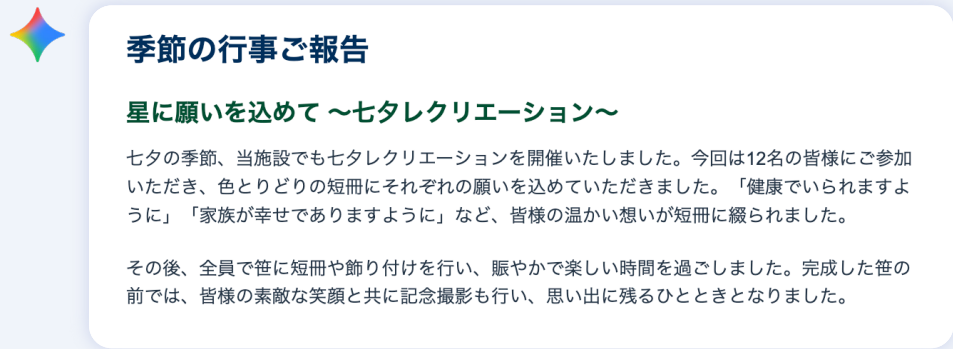


操作 ②

右側に表示された、Gemini の「サイドパネル」で、プロンプトを入力する



施設だより用の七夕レク記事を書いて。12 名が短冊を書き、笹を飾って記念撮影した事実から、温かみのある 300 字の記事を。個人名は伏せて。



“ 自然な表現で文章が作成され、時間の短縮になった。

” ブログ更新頻度を維持しながらも、記事の執筆にかかる時間を大幅に削減できた。広報・営業活動の質とスピードの両面で大きな効果を実感している。

3-3 思い出の写真から作る「世界に一つだけの塗り絵」

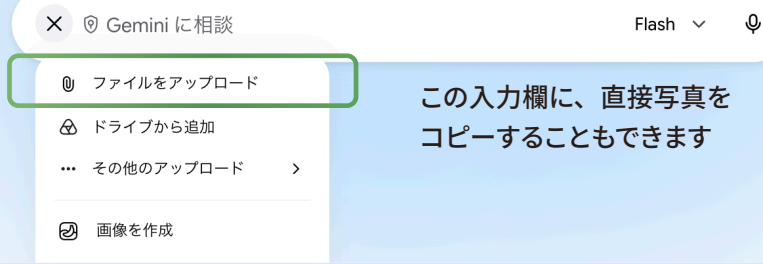
こんな時に使える！

- ✓ 市販の塗り絵に飽きてしまい新しい素材を探している
- ✓ 思い出の写真からオリジナルの線画を作りたい
- ✓ 高齢者が塗りやすい太い線のイラストを用意したい

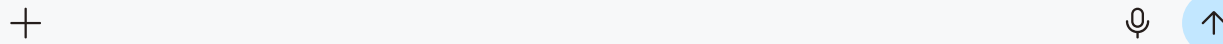
塗り絵に飽きてしまった利用者様には、思い出の写真を使ったオリジナル塗り絵の作成がおすすめです。Gemini に写真を添付し、線を太く指定するだけで、塗りやすい下絵が即座に完成します。ご本人の思い出に寄り添う個別レク素材として、ぜひご活用ください！

操作①

Gemini の「+」で「ファイルをアップロード」を選んで、写真を添付し、プロンプトを入力する

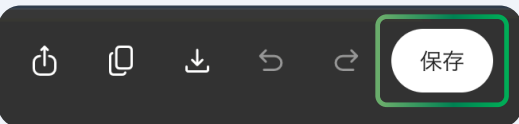


添付した写真は、利用者が昔撮った富士山と芝桜の写真です。この構図を活かし、高齢者でも塗りやすいシンプルで太い線画の塗り絵の下絵を生成して。



操作②

できあがった塗り絵をクリックし、右上にある「保存」を押して、パソコンに保存し、紙に印刷する



“ 市販の塗り絵に興味になかったり飽きてしまったりしていた利用者様が、ご自身の思い出写真の塗り絵を見て、目を輝かせて取り組んだ。完成した作品をご家族にお渡し、コミュニケーションツールとしても大きな成果を上げている。 ”

3-4 とっておき衣装の「バースデーカード」作り

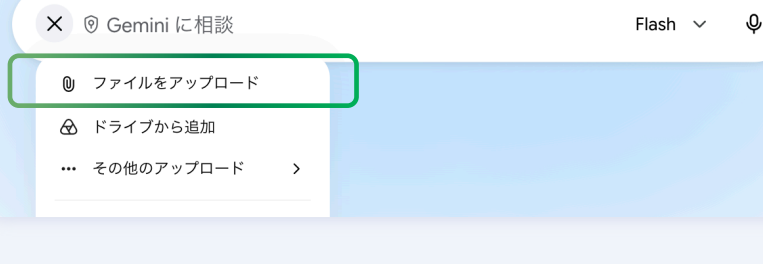
こんな時に使える！

- ✓ 利用者様の誕生日や記念日に特別な画像を贈りたい
- ✓ 外出や着衣が難しい方の叶えたい姿を画像で表現したい
- ✓ 個別レクや記念カード用のオリジナル画像を作成したい

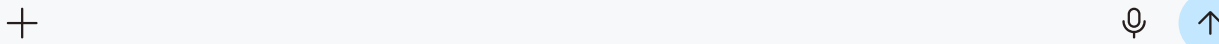
外出や着脱が難しい利用者様にも、Gemini の画像生成を使えば、特別な体験を贈ることができます。ご本人の希望する衣装や背景、雰囲気具体的に指定するだけで、世界に一つの記念画像を作成します。お誕生日カードや季節行事の贈り物に、幅広く応用できます。

操作①

Gemini の「+」で「ファイルをアップロード」を選んで、写真を添付し、プロンプトを入力する



添付した写真の女性が、ピンクと藤色の古典桜柄の訪問着を着て、満開の桜の下で、上品に微笑む写真を生成して。背景は日本庭園。フォトリアルで温かい絵画風に。



操作②

できあがった写真を保存し、カードにしてプレゼントする



“ 写真から背景まで作成すれば、そのまま印刷してお渡しするカードにできる。
デザインやレイアウトに悩む時間が大幅に短縮された。業務の合間でも負担なく、ご家族にも満足いただける、クオリティの高いカードが作れるようになった。 ”

4-1 訪問先での家電トラブルや操作相談

- こんな時に使える！
- ✓ 訪問先で家電や機器の操作に戸惑った時
 - ✓ 説明書がない設備のエラーやトラブル発生時
 - ✓ 型番検索の手間なくその場ですぐ対処したい

訪問先や施設での機器トラブルは、Gemini Live のカメラ共有を使って、その場でサポートしてもらいましょう。取扱説明書や型番を検索する手間なく、目の前の状況をカメラで映すだけで AI が状態を識別し、具体的な復旧手順を音声で分かりやすく教えてくれます。

操作①

スマートフォンかタブレットの Gemini アプリで、入力画面右側の  マークをタップする
※パソコンやウェブ版では利用できません



操作②

左下のビデオカメラのマークをタップする



操作③

質問したいものをカメラに映しながら、音声で質問をする



エアコンのエラーランプが点滅して冷風が出ない。
リモコンのボタンを押しても反応しないんだけど、応急処置やリセットの方法を教えてください。



エアコンのランプが点滅して動かないんですね。まずは、リモコンの「リセット」ボタンを細い棒などで押してみてください。それでも改善しない場合は、一度エアコンの電源プラグを抜く、またはブレーカーを落として数分待ってから戻すリセットを試してみてください。

音声とテキストで対処方法を教えてくれる！

“ ・参考になる回答をもらえ、慌てそうな場面でも、落ち着いて使用できた。
・福祉用具の簡単な点検や急なトラブル対応に不安がある職員でも、専門家が隣にいるような感覚で迅速・安全に対応できるため、施設職員全員に勧めたい。
安全上の注意点：電気漏電や破損、ガス漏れなどの危険が伴う機器トラブルや、AI の案内で復旧しない場合は無理に対処せず、速やかに施設管理者や機器のサポート窓口・賃貸管理者等へ連絡してください ”

32

4-2 手の離せない介護ケアの事前練習

こんな時に使える！

- ✓ 両手が塞がる作業中に音声アドバイスを受けたい
- ✓ ポジショニングや介助フォームの良否を確認したい
- ✓ 新人教育や介護技術の事前練習を行いたい

体位変換やポジショニングの確認では、両手を使わずできる、Gemini Live がとても便利！ 両手が塞がる介助中でも、スマホを固定しカメラで姿勢を映せば、圧迫やねじれの有無を音声で即座に確認できます。介助技術の事前練習やスキル向上に幅広く活用できます。

操作①

スマートフォンかタブレットの Gemini アプリで、入力画面右側の  マークをタップする
※パソコンやウェブ版では利用できません



操作②

左下のビデオカメラのマークをタップする



操作③

スマホをスタンドなどに固定し、カメラでベッド上の利用者様の姿勢とクッションの位置を映しながら、音声で質問する

今、左麻痺がある方の体位変換の練習としてクッションを入れてるんだけど、この背中と膝のクッションの当て方、ねじれや圧迫が強そうなどところはない？音声でアドバイスして。



クッションの当て方は全体的に良いサポートになっています。背中と膝のクッションが、体の自然な曲線を維持し、圧力を分散させていますね。特に、麻痺のある側の関節への負担が軽減されているように見えます。ただ、ご本人に窮屈感や痛みがないか、時々確認することも大切ですよ。

“ ・一人の時に「次に何をしたらいいかわからない」といった場面でも活用できる。
・「入浴ケア研修」で利用したところ、専門職が常駐しない時間帯や施設でも、根拠に基づいた質の高い研修と安全安心な介護技術の共有ができるようになった。 ”

33

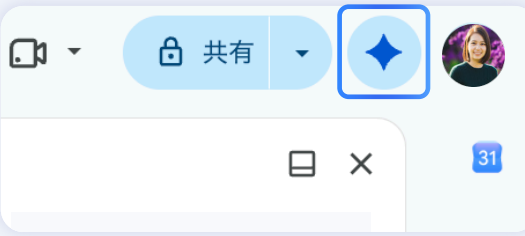
1-1 ケアプラン関連書類・介護計画書の下書き

- こんな時に使える！
- ✓ アセスメントや計画書の下書き作成を効率化したい
 - ✓ 担当者会議の資料作成にかかる時間を大幅に短縮したい
 - ✓ 過去の記録トーンに合わせて新しい計画書を作りたい

作成負担の大きな計画書やアセスメント書類等の作成も、Gemini を活用してベースとなる下書きを瞬時に作成しましょう。Google ドキュメント上の Gemini に利用者様の基本情報や課題を入力し、過去の記録を添付すれば、事業所のトーンに沿った書類案が完成します。

操作①

Google ドキュメントをひらいて、右上にある Gemini のマーク  をクリック



操作②

右側に表示された、Gemini の「サイドパネル」で、質問を入力する



Gemini ができること Google ドキュメントで Gemini ができること

- 概要を作成する 提案用の概要を作成する
- ブレインストーミングアイデアをブレインストーミングする

Gemini に質問する

+ 

↑

Gemini in Workspace は、不正な情報を表示することがあります。 [詳細](#)

要介護 2 の 80 歳女性。ケアマネジャーの居宅サービス計画 [短期目標を入力] に基づき、訪問介護計画書（生活援助・身体介護の具体的援助内容、留意点、目標）の下書きを作成して。添付した過去のアセスメントのトーンを参考にして。

+  ↑

入力画面の「+」から、参考になる過去の書類を添付しましょう



訪問介護計画書（課題整理シート）

作成年月日：

1. 基本情報

項目	内容	項目	内容
利用者名	A Person 様	要介護度	要介護2

2. 課題整理およびサービス計画

生活全般の解決すべき課題（ニーズ）	長期目標（期間）	短期目標（期間）	サービス内容・援助内容
転倒リスクの軽減と安全確保下で筋力の低下や足元の不安感があり、転倒に対する	転倒なく、安全に自宅内での移動や基本日常動作を維持できる。(Date ~	移動や立ち上がり動作時の見守り・介助を受け、転倒への不安なく安全に動作で	移動・動作介助および環境確認* 居室内・移動動線上の見守りおよび歩行介助*

“ ・定型文になりがちな内容が、より個々に適した内容が作成できるようになった。
・ケアプランの意図を汲み取った整合性の高い計画書が短時間で仕上がり、目標設定や文面作成に悩む時間が減ったことで、計画書の更新業務がスムーズになった。 ”

1-2 介護保険制度をかみ砕いて説明

- こんな時に使える！
- ✓ 初めて介護保険を使うご家族へ分かりやすく説明したい
 - ✓ 制度や手続きの複雑な流れを噛み砕いて伝えたい
 - ✓ 契約時や相談対応で使う説明資料をスムーズに作りたい

複雑で専門用語が多い介護保険制度。Gemini Notebook に自治体などのガイドブックを読み込ませれば、初めて介護サービスを利用するご家族向けの噛み砕いた説明文を作成できます。資料作成にかかる手間や時間を削減し、ご家族に寄り添う丁寧な説明に集中できます。

操作①

Gemini Notebook で「+ ノートブックを作成」を選ぶ



操作②

「+ ソースを追加」からガイドブックなどの資料を追加して質問する



75 歳の父が脳梗塞で退院後に、介護サービスが必要。介護保険の申請手順、要介護認定の流れ、種類を、初めてのご家族にも分かりやすく簡潔に説明して。

+  ↑

↓



1. 申請の手順（まずはここから）

介護保険を利用するには、まず「要介護・要支援認定」の申請を行います。

- 申請窓口:
お父様が住まいの住所を担当する**「あんしんすこやかセンター」（世田谷区での地域包括支援センターの愛称）、または各総合支所の「保健福祉課」**です 1 。
- 申請手続きができる人: ご本人やご家族のほか、居宅介護支援事業者などに申請を代行してもらうこともできます 2 4 。
- 申請に必要なもの 5 :
1. 介護保険被保険者証（75歳のお父様にはすでに交付されています）

“ ・前知識として、内容を要約してもらい、理解してから読み込むことができる。
・着任したばかりのスタッフへの教育にも活用できそう。
・与えたソース内で答えてくれるので、アウトプットされた情報が信頼できる。 ”

2-1 最新情報・議事録の横断検索

- こんな時に使える!
- ✓ 他施設の事故情報や対応ノウハウを全社で共有したい
 - ✓ カンファレンス議事録から類似ケースを横断検索したい
 - ✓ 研修や勉強会のための実践的な資料を手軽に揃えたい

保存先がバラバラな議事録や他施設の事故情報などは、Gemini Notebook にまとめて蓄積して、社内
で共有しておきましょう。24 時間 365 日いつでも、全施設の過去の対応策や最新のケア手法を一
括で検索できる心強いマニュアルとして活躍します。

操作 ①

Gemini Notebook で
「+ ノートブックを作成」を選ぶ



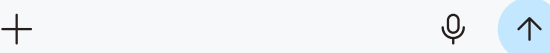
操作 ②

「+ ソースを追加」から
共有したい書類を追加し、質問する



議事録などの
社内資料

2026 年 8 月の全施設の議事録と事故報告か
ら、発生した事故の概要、実施した対応、およ
び再発防止策を、施設ごとにリストアップして。



全社対応マニュアル作成のポイント

1

全事業所でファイル名と日付を統一

2

フォーマット（項目見出し）の統一
例：事故報告書の必須項目例：【発生日時】【発
生場所】【事故概要】【原因分析】【初期対応】【再
発防止策】

3

個人情報の匿名化をルール化する
プライバシー配慮のため、個人名を仮名などに書
き換える。

4

主観を排除し「事実（5W1H）」で記述する
AI 検索の誤認を防ぐため、客観的に記述を行う。

4

定期的にソース（ファイル）を更新・整理する
月 1 回など更新日を定め、最新の議事録や報告書
を追加登録する。

“ ・会議の議事録などを入れ、キーワードや自然な質問で横断検索している。過去の決定事項や経緯の確認漏
れによる方針のブレがなくなり、会議の場や突発的なトラブル発生時でも、過去の経緯を踏まえた的確な意
思決定ができるようになった。 ”

3-1 チームメンバーのメンタルヘルスケア

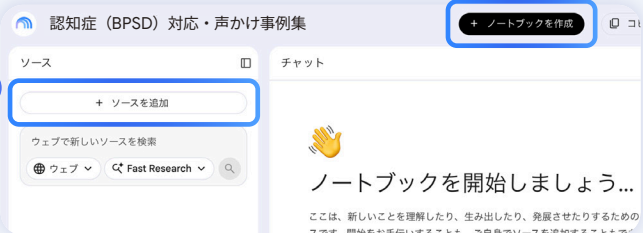
- こんな時に使える!
- ✓ スタッフの疲弊やバーンアウトのサインに気づきたい
 - ✓ 面談や相談対応の前に具体的なアドバイスが欲しい
 - ✓ リーダーとしての悩みや対応策を客観的に整理したい

チーム内のメンタルヘルスケアや面談の準備に、Gemini Notebook を「壁打ち相手」として活用し
ましょう。サインの見分け方や面談のコツを相談することで、自分の考えを整理しながら客観的な視
点を得られます。1 人で抱え込みがちな悩みを支える相棒となります。

※心身の不調を感じる場合は、速やかな医療機関の受診が必要です。

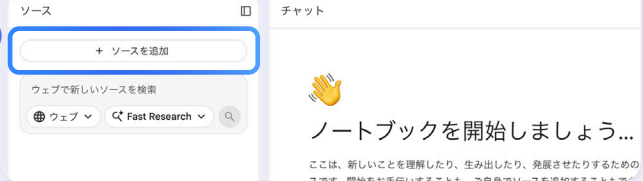
操作 ①

Gemini Notebook で
「+ ノートブックを作成」を選ぶ



操作 ②

「+ ソースを追加」から共有したい書類を追加し、質問する



Gemini Notebook を使うメリット

1

「自社のルール・制度」に基づいた
実践的な回答が得られる

2

「チーム固有の記録」から具体的な兆候を
分析できる

3

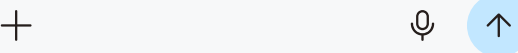
法人や施設の「理念・ケア方針」に沿った
対応ができる

4

ハルシネーションが少なく、より安心して使える

介護チームのリーダーをしています。最近、チ
ーム内で疲弊しているスタッフが増えている印象
があります。

①バーンアウトの初期サインの見分け方 ②ス
タッフから相談を受けた際の対応のコツを教
えて。



① バーンアウトの初期サインの見分け方

『リーダー向け1on1面談ガイド』によると、介護スタ
特に日常の記録やご利用者様への態度に表れやすいと
具体的には、以下のサインに注意する必要があります。

・記録の質の低下: これまで丁寧だった介護記録や日
たは極端に短くなる ①。

② スタッフから相談を受けた際の対応のコツ

現在登録されているソースには、相談を受けた際の具
載はありません ①。また、初期サインとして挙げられ
度」の具体的な変化についても、ソース内には詳細な

“ ・相談したら、Gemini が労ってくれ、解決のコツを分かりやすくアドバイスしてくれた。
・ストレスを抱えるスタッフへの傾聴方法や、心理的安全性を保つための適切な声かけ・面談の進め方などを
シミュレーションするツールとして非常に役立つ。 ”

3-2 デスカンファレンス準備サポート

こんな時に使える！

- ✓ デスカンファレンスの準備や進行を考えたい
- ✓ 過去のメンタルケア事例や知見を参照したい
- ✓ 自分とは異なる視点でのヒントを得たい

看取り後に行うデスカンファレンスの準備は、Gemini Notebook を活用してみてください。過去のケアマニュアルや知見を読み込ませて相談することで、チームでの話し合いのヒントが得られます。

操作 ①

Gemini Notebook で
「+ ノートブックを作成」を選ぶ

1

2

操作 ②

「+ソースを追加」から
書類を追加し、質問をする

1

2

ケアマニュアル
など

介護施設で看取り後のデスカンファレンス（振り返り会議）を行います。添付したケアマニュアルを参考に、
チーム全体で多角的に話し合うための「進行の流れ」と「具体的な問いかけ」を3つ提案してください。

+

デスカンファレンスがチームにとって建設的で温かい振り返りの場となるよう、進行手順と話し
合いの問いかけ例を作成しました。

【デスカンファレンスの進行構成案（約30分）】

- 導入（5分）：振り返りの目的共有
 - 課題の啓め立てではなく、ケアの成果確認と次への学びを目的とします。
- 経過共有（10分）：事実確認
 - これまでのケアの取り組みと、ご本人の変化について事実を確認します。
- チーム対話（10分）：気づきや配慮の共有
 - 各職種（介護・看護等）からの気づきや配慮した点を共有します。
- まとめ（5分）：成果と改善の整理
 - チームとして誇れる点と、次回に活かす工夫を整理します。

【話し合いを深める3つの問いかけ】

操作 ③

保存しておきたい回答は、
回答の下にある「メモに保存」。
右側のメニューにある「Studio」
に保存される。

メモに保存

“ ・話し合いの内容やフォローの仕方を教えてもらえた。
・相手が AI だからこそ、率直な気持ちを伝えられる場面もある。まず相談してみるのも一つの手かもしれない。 ”

3-3 業務負荷や身体的ストレスの対処法

こんな時に使える！

- ✓ 過重労働や人手不足でスタッフが疲弊している
- ✓ 身体的・精神的な負担への対処法を整理したい
- ✓ 施設や管理者へ業務改善を相談する手順を知りたい

過重労働や身体的な負担に悩んでいる場合、AI に話すことで、自身の現状を客観的に整理することが出来るかもしれません。病院へ行く前の情報整理のサポート、施設側への相談手順など、まずは気軽に話してみましょう。

※心身の不調を感じる場合は、速やかな医療機関の受診が必要です。

操作 ①

Gemini Notebook で
「+ ノートブックを作成」を選ぶ

1

2

操作 ②

「+ソースを追加」から
自社の「就業規則」「36 協定（時間外労働協定）」
「安全衛生管理規定」などを追加し、質問をする

1

2

就業規則
Web サイト

慢性的な人手不足で残業が月 40 時間を超えて
います。腰痛もひどくなってきました。

今の状況で自分を守るためにできることを教
えてください。施設に相談する際のポイント
も含めてお願いします。

+

自分を守るセルフケア

- ・体を守る: 力任せの介助を避け、ボディメカニクスを徹底します（スライディングボードなど）を使い、合間に数分のストレッチ。
- ・心を守る: 休日は仕事の連絡を絶ち、境界線（バウンダリー）を。イライラや不眠はバーンアウトの初期サインです 1。
- ・抱え込まない: 同僚と「辛さ」を共有し、**支え合い（ピアサポート）します 1。

施設に相談する3大ポイント

感情論ではなく、建設的な提案として伝えるのがコツです。

1. 「客観的な数値」で伝える 「忙しい」ではなく、**「残業が月 いる」**など具体的な数字で伝えます 2。
2. 「小さな代替案」をセットにする 単に「人を増やして」ではな の時間をずらす」**などコストをかけずにできる工夫を添えま

※深刻な体調不良・メンタルの限界を感じる場合は、
AI への相談だけに頼らず、速やかに医療機関を
受診してください。

“ ・長期離脱になる前に、適時自分の身体と向き合い、アドバイスをもらえる。
・単なる個人のセルフケアにとどまらず、施設全体のプログラムやタイムスケジュールの見直し案まで踏み込 んだ改善アイデアを出してもらえた。 ”

4-1 家族面談の事前準備や思考整理

こんな時に使える！

- ✓ ご家族への状態変化の説明や提案手順を整理したい
- ✓ 家族面談前の話す流れや、構成案をスムーズに作りたい
- ✓ 状態変化に伴う食事形態変更などの相談準備をしたい

ご家族への繊細な説明が必要な場面では、過去のフォーマットを読み込ませた Gemini Notebook で話の流れや構成を下書きしましょう。事前準備や思考整理を効率化でき、食事形態の変更だけでなく、さまざまな状態変化やケア方針の報告時にも幅広く活用できます。

操作 ①

Gemini Notebook で
「+ ノートブックを作成」を選ぶ



操作 ②

「+ ソースを追加」から
書類を追加し、質問をする



過去の面談の
フォーマット、
評価結果の
データなど

認知症進行により食事自力摂取が難しくなった 92 歳女性について多職種チームで検討した評価結果をもとに、ご家族の不安や意向を丁寧に傾聴しながら今後の安心・安全なケア方針を共有するための面談の流れを考えて。

+

↓

1. 導入・面談の目的共有

- **同席者の紹介:** 施設側（施設長、ケアマネジャー、介護職員、看護師等）の同席者を紹介し、多職種チームで支援する体制を伝えます ①。
- **面談の趣旨説明:** 認知症の進行に伴い食事の自力摂取が難しくなってきた現状を共有し、ご家族の想いや不安を伺いながら、無理のない安心・安全なケア方針と一緒に確認・決定する場であることをお伝えします ① ②。

2. 本人の最近のご様子の報告（多職種評価の共有）

ご家族が状態を受け止めやすいよう、客観的な事実とチームの観察結果を丁寧にお伝えします。

“ ・話す流れや勧め方など実用的かつ具体的で失礼のない文章を考えてくれる。
・事前に伝えるべきポイントや想定される質問への回答を短時間で整理できるため、本番で話がブレることなく、スムーズで安心感のある対応につながる。 ”

4-2 今後のケア・食事形態変更の提案

こんな時に使える！

- ✓ 遠方に住むご家族へ、近況や月次報告を送りたい
- ✓ 日々の介護記録から、報告用の文章を素早く作りたい
- ✓ 様子や頑張りを温かみのある文章で伝えたい

日々の記録を要約したご家族向けメールの作成。Gmail や Gemini Notebook に箇条書きでメモを入力するだけで、ご本人の努力や様子の変化を盛り込んだ温かみのある文面へと一瞬で変換してくれます。連絡にかかる作業負担を大幅に減らしつつ、丁寧な報告が行えます。

Gmail の「サイドパネル」を使う場合：

操作 ①

Gmail の画面右上にある Gemini のマーク  をクリックし、「サイドパネル」でプロンプトを入力

以下の 1 ヶ月の記録から、遠方ご家族への報告メール下書きを作って。
食事摂取 8 割 → 7 割、リハビリ歩行器で距離 + 5m、レク笑顔増、通院異常なし

+

操作 ②

内容を確認・修正し、問題がなければメールにコピー

Gmail の「文書作成サポート」を使う場合：

新規メールの下にある「文書作成サポート」  をクリックし、プロンプトを入力

以下の 1 ヶ月の記録から、遠方ご家族への報告メール下書きを作って。
・食事摂取 8 割 → 7 割、リハビリ歩行器で距離 + 5m、レク笑顔増、通院異常なし

確認 Aa         

変更内容を記述します  推敲

内容を修正したい時は、「推敲」で何度でもやり直しができます。

“ ・ケアで困っていること、伝えにくいことを前向きな提案に文章化してくれる。
・食事形態の変更などのデリケートな提案も、理由とメリットを前向きに伝えられたため、ご家族からのお返事をスムーズにいただけるようになった。 ”

5-1 文化の違いへの理解と OJT アシスタント

- こんな時に使える!
- 外国人スタッフへの指導や OJT をスムーズに行いたい
 - 文化や生活習慣の違いを踏まえた指導資料を作りたい
 - 異文化理解を深め指導者側の関わり方を整理したい

外国人スタッフ指導では相手の文化背景を知ることが大切です。AI を活用すれば、宗教や生活習慣の違いを素早く整理でき、適切な指導や、資料の作成にも役立ちます。国ごとの特徴だけでなく専門用語の翻訳や指導マニュアルの作成など、さまざまな場面で重宝します。

操作

Gemini アプリで、以下の質問を入力

+ Gemini に相談

右にあるマイクのマークを押すと、音声入力ができます

インドネシアと日本の介護文化の違いについて教えて。敬語、身体接触、食事、宗教的配慮など、現場で働く際に知っておくべきポイントは？

+ 音声入力

インドネシアと日本の介護現場では、家族観や宗教観の違いからコミュニケーションや接遇のルールが大きく異なります。主な違いと現場でのポイントをまとめました。

項目	インドネシアの文化・慣習	日本の介護現場で求められる対応
敬語・呼び方	家族的な親しみやすさを重視（親の世代には「おじさん/おばさん」と呼ぶ感覚）	丁寧語・敬語（「～様/さん」呼び）。親しみの込めすぎによるタメ口は不可

現場で意識すべきポイント

- 頭部への配慮と左手の扱い
インドネシアでは頭に触れることがタブーとされます。洗髪やヘアケアの際は「頭に触れますね」と丁寧な事前声かけが必要です。また、物の受け渡しや食事介助の際は、意識して右手を使用します。
- 宗教的習慣の相互理解
インドネシア人スタッフを受け入れる施設では、礼拝用の数分間の休憩や静かな場所の確保が必要です。断食期間中（ラマダン）は日中の飲食を行わないため、重労働時の体調変化に気を配る必要があります。

“ ・それぞれの文化を理解しつつ、日本の文化を教える材料としたい。
・外国人スタッフにも、文化の違いなどに関する情報を母国語の資料で共有すると、さらに受け入れや教育がスムーズに進むことが期待できる。 ”

5-2 ケア手順のマニュアルを多言語化

- こんな時に使える!
- 外国人スタッフへ、介護手順を日本語と母国語で伝えたい
 - 業務マニュアルの多言語化や図解を素早く作成したい
 - 言語の壁を越えて、介助手順の認識を合わせたい

多言語の翻訳は AI の得意な機能のひとつです。Gemini の翻訳機能を使って、日本語の資料をスタッフの母国語に翻訳したり、分かりやすい図解付きの資料を即座に作成したりできます。多言語に対応することで、外国人スタッフが安心して動ける現場環境を整えられます。

操作 ①

Gemini で、右記のプロンプトを入力

ベトナム人の介護スタッフに、入浴介助の手順を日本語とベトナム語の両方で簡潔に書いて。

+ 音声入力

1. 準備 (Chuẩn bị)

- JP: 脱衣室と浴室を温め、着替え・タオル・湯温（38～40℃）を確認します。
- VN: Làm ấm phòng thay đồ và phòng tắm, chuẩn bị quần áo, khăn tắm và kiểm tra nhiệt độ nước (38～40℃).

操作 ②

Gemini の「+」から「画像を作成」を選んで、以下のプロンプトを入力

この内容の手順を分かりやすいイラストにして。文字は一切入れないで、イラストのみにして。

+ 音声入力

※ Gemini で生成した画像は、文字が間違っていることがあるため、イラストと文字を別々に生成することで、簡単に修正できます。

“ ・既にあるマニュアルに絵を追加し、より分かりやすくする際に役立った。
・文字だけでも良いが、図があるとよりイメージが伝わりやすい。細かい部分の修正も依頼できるため、それぞれの国籍にあったマニュアルが作成できた。 ”

5-3 介護現場の日本語学習のサポート

こんな時に使える！

- ✓ 外国人スタッフが、現場で使う日本語フレーズを学びたい
- ✓ 場面ごとの声かけや専門用語の学習教材を作りたい
- ✓ 多言語対応の学習単語帳やフレーズ集をすぐ用意したい

現場でよく使う介護用語は地域や事業所ごとに異なる場合も多く、外国人スタッフにとって習得が困難な分野です。作成に手間がかかっていた多言語対応の学習教材も、Gemini を使えば自事業所に合った形で簡単に作成でき、毎日の自主学習用としてもおすすめです。

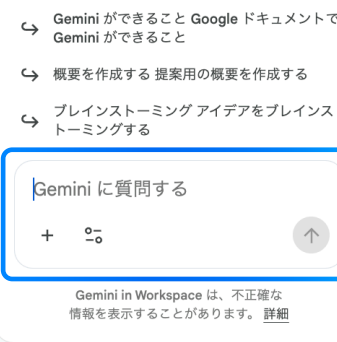
操作 ①

Google ドキュメントをひらいて、右上にある Gemini のマーク  をクリック



操作 ②

右側に表示された、Gemini の「サイドパネル」で、プロンプトを入力する



介護現場でよく使う日本語フレーズを 20 個。
朝の声かけ、食事、排泄、緊急時のカテゴリに分け、ひらがな・ローマ字・英語の訳をつけて。

+  



介護現場でよく使う日本語フレーズ

外国籍スタッフ・介護職のための声かけコミュニケーションガイド (Caregiving Phrasebook)

1. 朝の声かけ (Morning Greetings & Waking Up)

No.	日本語 (Japanese)	ひらがな (Hiragana)	ローマ字 (Romaji)	英語 (English)
1	おはようございます。	おはようございます。	Ohayou gozaimasu.	Good morning. Did
	す。よく眠れましたか？	よくねわれましたか？	Yoku nemuremashita ka?	you sleep well?
2	いいお天気ですよ。	いいおてんきですよ。	Ii otenki desu yo.	It's a nice day. Shall
	起きましょうか。	おきましようか。	Okimashou ka.	we get up?

Gemini アプリでも、同様に作成できます。自分の用途に応じて、使い分けてみてください！

- 日本語を勉強している外国人スタッフに向けて、言語ごとの分かりやすいポスターを作成して、丁寧に正しい日本語を教えるのに役立てたい。
- プロンプトの文言を変えれば、さまざまなレベルの日本語学習の資料を作成できる。

5-4 制度手続きの情報整理サポート

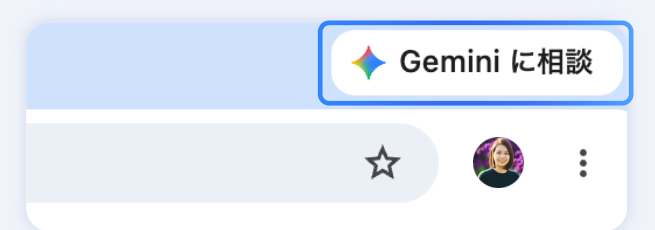
こんな時に使える！

- ✓ EPA・技能実習制度などの手続きや資格移行の流れを整理したい
- ✓ 介護福祉士国家試験の受験要件や日程を把握したい
- ✓ 複雑な外国人スタッフの手続き業務を迅速化したい

Web ブラウザ上の「Gemini in Chrome」を活用することで、厚生労働省や出入国在留管理庁などの公式サイトや最新の制度情報を参照しながら、正確な流れを作成できます。実習生の手続きだけでなく、各種法改正の情報整理や助成金の申請手順の確認などの管理業務でも重宝します。

操作 ①

ブラウザ「Chrome」を開き、調べたいウェブサイトにいき、右上にある「Gemini に相談」をクリックする



操作 ②

画面の右側に表示された Gemini の「サイドパネル」でプロンプトを入力

実習生の受け入れ手続き、在留資格の流れ、1号→2号→3号の移行条件、介護福祉士国家試験の受験要件を、時系列で分かりやすく整理して。

+  



Chrome ブラウザ上で Gemini を使える「Gemini in Chrome」機能。

Web ページを見ながら、その場で Gemini に質問や相談ができます。

- タブをいちいち切り替える手間が省ける。サイトを開きながらリアルタイムで解説してくれるので、非常に分かりやすい。
- そのサイトに関する質問をすることで、概要を素早く知ることができた。

6-1 多職種カンファレンスの準備

こんな時に使える！

- ✓ 退院前カンファレンス用の報告資料をスムーズに作りたい
- ✓ 医療職からカンファレンスで想定される質問を把握したい
- ✓ 多職種連携やカンファレンスの事前準備を効率化したい

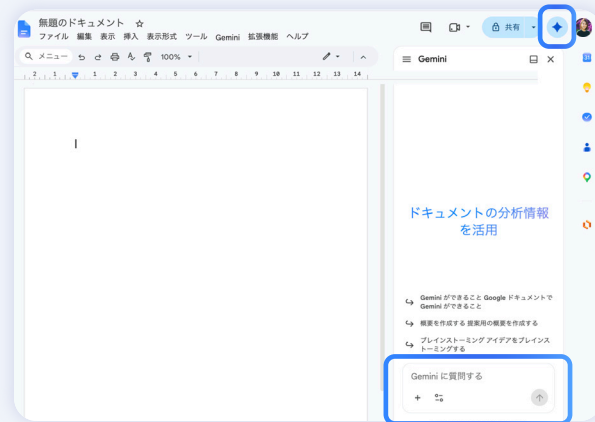
多職種カンファレンスでは、報告資料の作成だけでなく、事前に想定される質問を準備しておくことで、当日の議論が円滑に進みます。Google ドキュメント内の Gemini を使えば、画面を切り替えることなく、効率的に準備ができます。

操作①

Google ドキュメントをひらいて、右上にある Gemini のマーク  をクリック

操作②

右側に表示された、Gemini の「サイドパネル」で、プロンプトを入力する



骨折退院予定の 82 歳男性（ADL 歩行器、軽度認知症）。施設受入準備状況から報告資料を作って。また当日質問されそうなポイントも教えて。

+

🎤

↑

さらに、会議の録音データがあれば、Gemini に添付して、文字起こしから報告資料作成までを一括して行えます！

※会議等の録音をされる際は、必ず施設のルール等を確認した上で行ってください。



退院前カンファレンス 報告資料（ドラフト）

カンファレンス実施日時：

報告者（施設担当者）：

1. 対象者基本情報

- 氏名： 様
- 年齢・性別： 82歳 / 男性
- 経緯： 大腿骨骨折治療およびリハビリ終了に伴う退院・施設受入

2. 現状（ADL・認知面）

- ADL状況（歩行器使用）
 - 移動： 歩行器を使用して屋内移動が可能。ただし、疲労時や夜間のふらつき・転倒リスクに配慮が必要。
 - 移乗・動作： 手すりおよび歩行器を活用し自力移乗が可能。立ち上がり時の安全確認と声かけを実施。
 - 日常ケア： 排泄・入浴時は移動補助および立ち上がり時の安全見守り・一部介助を実施。
- 認知機能状況（軽度認知症）

“ 確認事項や注意点など、自分が気づけなかったところまで提案してくれた。見やすい資料に仕上がったので、参加者の理解度向上にもつながる。
録音データと書式情報を使えば、即会議録ができるので重宝する。 ”

6-2 ケア会議への資料・発表要旨準備

こんな時に使える！

- ✓ 地域ケア会議での取り組み発表や資料を作りたい
- ✓ 自施設のケア成果を外部へ伝える原稿を作りたい
- ✓ 転倒予防など取り組みの成果を分かりやすくまとめたい

発表資料の作成では、「見やすく、デザイン性の高いスライドを作りたい」と思うと、意外と時間がかかってしまいます。Google スライドに搭載された AI 機能を使えば、概要や成果データを伝えるだけで、分かりやすいスライドを瞬時に作成してくれます。

操作①

Google スライドで「空白のプレゼンテーション」を開き、中央下にある「スライドを作成」を選択

操作②

画面の右上にある Gemini のマーク  をクリック

操作③

右側に表示された「サイドパネル」にプロンプトを入ると、スライドが自動生成される。内容を確認して「置き換える」をクリックする



転倒予防プログラム（環境整備、運動、服薬見直しにより、転倒月平均 5 → 2 件減少）のデータから、地域ケア会議での発表要旨と原稿を作って。

+

🎤

↑



地域ケア会議 発表資料作成：転倒予防プログラムの成果報告

プログラム概要

多職種連携による総合的な転倒予防アプローチを実施。
環境整備（手すり設置・段差解消）
運動機能向上訓練の強化
薬剤師による服薬内容の見直し

成果データ

5 件 / 月

2 件 / 月

【転倒件数 60% 減少】

環境・運動・服薬の3つの軸から同時にアプローチすることで、短期的な改善にとどまらず、継続的な安全管理体制の構築に成功しました。

発表原稿

「皆様、こんにちは。本日は当施設における多職種連携の転倒予防の取り組みについてご報告します。」

「当施設では従来、転倒リスクに対するアプローチが個別に行われてきましたが、今回は『環境』『運動』『服薬』の3点から統合的にアプローチを試みました。具体的には、福祉住環境コーディネーターによる徹底した動線整理、セラピストによる筋力維持を目的とした個別運動プログラム、そして主治医や薬剤師と連携したふらつきの原因となる服薬調整です。」

「この結果、月平均5件だった転倒が2件へと劇的に改善しました。単に動きを制限するのではなく、専門職が知恵を絞り『動ける環境をつくる』ことが、本当の予防に繋がると確信しております。ご清聴ありがとうございました。」

“ 内容にぴったり合う資料を作ってくれるので、業務負担の改善になる。
最初に Gemini と発表する内容について、原稿や発表計画を練った上でスライドにすると、より自分の描いた内容に近いスライドが完成する。 ”

6-3 地域資源を音声要約ラジオに

- こんな時に使える！
- ✓ 退所する独居高齢者へ地域の福祉サービスを整理提案したい
 - ✓ 介護保険外サービスやボランティア資源を一覧化したい
 - ✓ 個別の支援計画作成に向けた情報収集や検索を行いたい

在宅復帰や独居生活の支援に向けた地域資源。自治体ごとに多様なサービスが混在しているため、AI に情報の整理をサポートしてもらいましょう。Gemini Notebook の「音声解説」機能を使えば、忙しい業務のスキマ時間に、耳から情報収集ができます。

操作 ①

Gemini Notebook で
「+ ノートブックを作成」を選ぶ



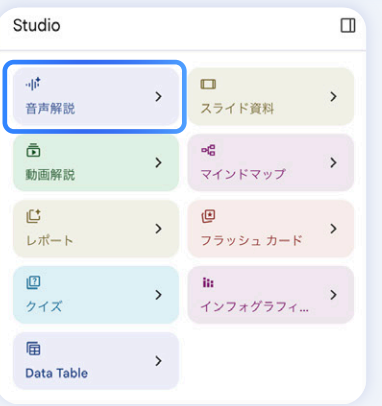
操作 ②

「+ ソースを追加」から
共有したい書類を追加し、質問する



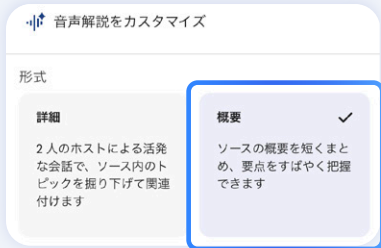
操作 ③

右側の「Studio」メニューから「音声解説」を選択



操作 ④

形式で「概要」を選択して「生成」をクリック。
Studio に音声解説が作成される



要介護1の独居75歳女性。自宅で暮らし続けるために使える介護保険、行政配食、民間サロン、ボランティア等の社会資源を一覧化して説明して。

自治体の福祉ガイドブックなど

“ 〃

- 自分の資料を音声にすることで、新たな視点や、加筆修正の参考にもなる。
- 目の見えづらい方に向けて、インターネットにある記事などを音声ラジオにすることで、新聞が読めない方が情報を知るためのツールも作ることができる。

”

6-4 地域住民向け介護予防教室の企画

- こんな時に使える！
- ✓ 地域住民やご家族向けの介護予防教室を企画したい
 - ✓ 連続講座のカリキュラム案や準備物を一括で整理したい
 - ✓ 講義資料の構成やプログラムの流れを素早く作成したい

地域に向けた講座や教室の準備。Google ドキュメント上の Gemini に指示することで、カリキュラムや配布資料の構成案を、文書に直接作成し、そのまま編集や印刷が行えます。時間のかかる準備作業を効率化でき、内容の充実にしかりと時間を充てられます。

操作 ①

Google ドキュメントをひらいて、
右上にある Gemini のマーク をクリック



操作 ②

右側に表示された、Gemini の「サイドパネル」で、プロンプトを入力する



地域高齢者・家族向け「全4回介護予防教室（転倒、口腔、認知症、栄養）」の90分カリキュラム案、必要な準備物、資料構成を作って。

↓

全4回 介護予防教室 カリキュラム計画案

～いつまでも自分らしく、元気に笑顔で暮らすために～

1. 教室概要と基本方針

本企画は、地域にお住まいの高齢者の方々とそのご家族を対象に、日々の生活の中で無理なく続けられる介護予防（転倒予防、口腔ケア、認知症予防、栄養管理）の知識と実践スキルを身につけていただくための全4回講座です。

- 開催日時: ☞ Date より毎週1回（計4回）
- 開催場所: ☞ Place
- 担当講師: ☞ Person （理学療法士・歯科衛生士・看護師・管理栄養士等）

“ 〃

- 提案の質が高く、そのまま使える内容だった。施設で行う法定勉強会の予定や、進捗管理などにも活用できる。
- この企画案をもとに、発表資料までをスムーズに完成させることができる。

”

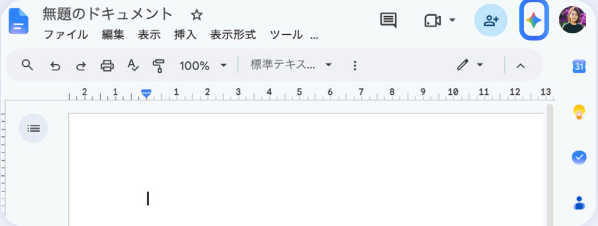
7-1 新人研修用ケーススタディの作成

- こんな時に使える！
- 新人向けの研修資料や事例検討案を効率良く作りたい
 - 認知症ケアなど現場で直面する事例検討資料を準備したい
 - 討議点や模範例が含まれた実践的な教材を揃えたい

新人研修や勉強会での資料を作り込みたいけれど、時間がない……。そんな時は、Google ドキュメント上の Gemini と相談しながらの作成がおすすめです。まずはプロンプトに沿ったサンプルを作ってもらい、追加したい内容を伝えるだけで何度でも作り替えてくれます。

操作 ①

Google ドキュメントをひらいて、右上にある Gemini のマーク  をクリック



操作 ②

右側に表示された、Gemini の「サイドパネル」で、質問を入力する



新人介護職員向けの研修ケーススタディを作って。
テーマ：「入浴拒否のある認知症利用者への対応」
プロフィール、場面設定、問題状況、討議ポイント、模範例。

新人介護職員研修 ケーススタディ教材

テーマ：『入浴拒否のある認知症利用者への対応』

新人介護職員が現場で直面しやすい「入浴拒否」の場面を通じ、認知症ケアの基本姿勢や心理的背景への理解を深めるための討議用教材です。

1. プロフィール（利用者情報）

項目	内容
年齢 / 性別	82歳 / 女性

内容やデザインで変更したい部分は、**サイドパネル**の Gemini に相談して、作り込んでいきましょう！

例：研修生が話し合いやすいように、討議ポイントをあと2つ増やして。
特に「声かけのタイミング」についての問いを入れたい。

“ ・一人で考え込まず Gemini と壁打ちすることで、思考が早い段階で深まる。
・現場のルールや留意事項を箇条書きで入れるだけで、直感的に理解できる実践的な手順書やケース問題へ一瞬で仕上がる点が非常に便利。 ”

7-2 国家試験等の学習スケジュール

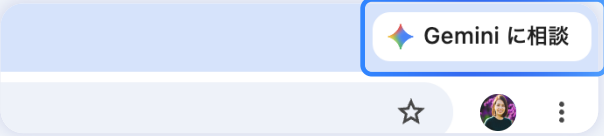
- こんな時に使える！
- 資格試験に向け、シフトと両立した計画を立てたい
 - 学習期間に応じた月別の重点分野を整理したい
 - 職員個人のペースに合わせた学習計画を作りたい

資格試験や研修の学習計画も、Gemini を活用して無理のない計画を簡単に立てられます。試験情報や試験日程のサイトを見ながら、Chrome のサイドパネルで Gemini に質問したり、Gemini アプリから進捗確認やスケジュールの見直しを相談したりできます。

Chrome を使う場合：

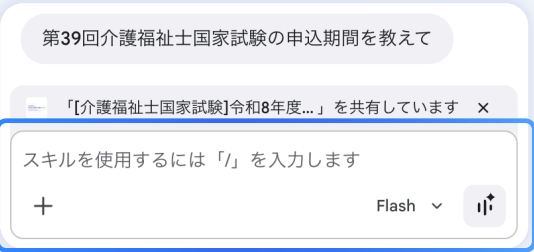
操作 ①

ブラウザ「Chrome」を開き、調べたいウェブサイトで、「Gemini に相談」をクリックする



操作 ②

画面の右側に表示された「サイドパネル」でプロンプトを入力



Gemini を使う場合：

操作

Gemini に、プロンプトを入力する

介護福祉士国家試験の勉強スケジュールを立てて。
試験は4ヶ月後です。シフト勤務と両立できるよう週の学習時間や月別の重点分野も示して。

月別学習ロードマップ（4ヶ月スケジュール）

月	重点分野・テーマ	主な学習内容と目標
1ヶ月目	基礎固め①（制度・基本）	・「人間の尊厳」「社会の理解」 「介護の基本」のインプット ・法律や制度の基礎用語を丸暗記せず仕組みで理解する
2ヶ月目	基礎固め②（メカニズム・医療）	・「ここからだのしくみ」 「認知症・障害・発達の理解」 「医療的ケア」

シフト別・1週間の学習時間パターン（週10～12時間目標）

勤務パターン	目標時間	おすすめの学習スタイル
日勤 / 早番 / 遅番	45分 / 日	・通勤電車や休憩中に一問一答アプリ（15分） ・帰宅後や就寝前にテキスト確認・暗記（30分）
夜勤当日	30分 / 日	・出勤前のスキマ時間に単語帳や暗記カードをチェック

“ ・スタッフの状況を入力することで、その人に合ったロードマップを作成できた。
・ケアマネ試験の勉強スケジュールなどでも利用できる。直近3年間の問題の出題傾向などもプロンプトに入れると、より効率的な勉強が行える。 ”

51

“ AI は、ケアに関わるすべての人々の
『Better Co-Being / より良い共生』を
実現する可能性を秘めています



宮田裕章

慶應義塾大学医学部教授。データ・AI と社会の関わりを研究し、大阪・関西万博テーマ事業プロデューサー（Better Co-Being パビリオン）を務めた。Gemini アプリの Gem「ケア記録アシスト」の取り組みも監修。

少しずつでいい。
それが、"Better" ということ。

生成 AI の活用は、要介護者への直接的な支援にとどまらず、介護現場の労働環境を根本から改善し、ケアに関わるすべての人々の「Better Co-Being (より良い共生)」を実現する上で大きな可能性を秘めています。

「Better Co-Being」とは、違ったまま、互いの未来を完全には閉じずに、同じ世界を生きていくための視座です。

ここでいう「Better」は、完成した理想のことではありません。いまより少しでも、誰かの負担や我慢を減らし、やり直せる余地（余白）を増やしていく、その「方向」を指します。

AI やデータという技術は、人を平均値に押し込めるためのものではありません。一人ひとりの違いに、寄り添うための技術です。

深刻な人材不足が課題となるなか、テクノロジーによる業務効率化は喫緊の対応事項です。今回の「Gemini を使った介護ケアのサポート」という取り組みは、記録業務という間接業務の負担を取り除き、介護の本質である『人と人との触れ合い』が求められる直接業務への時間を創出する、極めて重要なアプローチとなります。

現場一人ひとりの実感に即した実用的な AI 導入のモデルケースが、利用者様のつまずきに寄り添う丁寧な運用プロセスと共に広く共有されていくことで、介護職の労働環境が着実に改善され、日本の社会課題解消に向けた強力なスタートラインとなることを大いに期待しています。

AI の基礎を学ぶ

◆ Google AI Essentials

https://grow.google/intl/ja_jp/ai-essentials

AI の基礎知識から、すぐに仕事で活かせる実践的なノウハウまでを学ぶことができるオンラインコースです。

10 時間以内で完了する自主学習型の教材なので、自分のペースで無理なく進められます。



Gemini を活用する

◆ Gemini 公式 note

https://note.com/google_gemini

日々進化する Gemini の最新情報や、ビジネスからプライベートまで、さまざまなシーンで役立つ活用事例を知ることができます。



◆ Google Workspace 活用事例・導入事例集

<https://workspace.google.com/intl/ja/customers>

企業や教育機関が、Google Workspace や Gemini などの AI ツールをどのように導入し、業務効率化や組織改革に活用しているかの公式事例集です。



冊子作成にあたってご協力いただいた施設

社会福祉法人旭生会 <https://kyokuseikai.com>

社会福祉法人博悠会 / フランセーズ悠 <https://hakuyukai.com>

株式会社シーユーシー・ホスピス / ReHOPE <https://cuc-hospice.com/rehope>

Gemini をもっと学びたい・資格を取りたい

◆ Google Workspace Learning Center

<https://goo.gle/workspace-learning>

Gemini for Google Workspace の基本から、Gmail、Google ドキュメント、スプレッドシート、スライド、Meet など Gemini を活用する方法を解説しています。



◆ Google Skills 「Google Workspace with Gemini」

<https://goo.gle/workspace-skills>

Gmail、ドキュメント、スプレッドシートなど、Workspace の各アプリで Gemini を使いこなす方法を、短いレッスンに分けて学べる講座です。修了するとスキルバッジも取得できます。



◆ Generative AI Leader

<https://cloud.google.com/learn/certification/generative-ai-leader>

Google Cloud 公式の認定資格試験です。オンラインまたはテストセンターで受験でき、Gemini をはじめとする生成 AI を企業で活用・導入するための基礎知識を問います。



困ったときは

◆ Gemini ヘルプセンター

<https://support.google.com/gemini>

Gemini の基本的な使い方や、よくある質問がまとめられています。



◆ Gemini Notebook ヘルプセンター

<https://support.google.com/gemininotebook>

Gemini Notebook の詳細な機能や活用法を確認できます。

